

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化 施策番号： 2-1

局・課名： 文化観光局・世界文化遺産推進室

事業名	世界文化遺産登録推進事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			30,692	36,683	61,639	
【目的】 仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、世界文化遺産への登録に向けた取り組みを進める。 【内容】 ①平成29年度国内推薦に選定され、ユネスコ世界遺産委員会に推薦書を提出した。平成30年度は、諮問機関であるイコモスにより、夏ごろに予定されている現地調査、12月ごろに予定されている勧告の中間報告に対して大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で設置した百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議が中心となって、関係省庁と連携、国内外の専門家と相談、調整し、適切に対処する。 ②登録に向けた機運醸成のため、堺まつりにおけるPRや、各区民まつりへのPRブース出展等を行う。 ③世界文化遺産登録をめざす百舌鳥古墳群について、より多くの対象層に古墳群の価値を知ってもらい、保全意識の醸成を図るために、古墳学習用ツールの作成や市民考古学講座等を開催する。 【今年度要求のポイント】 ○平成31年の世界遺産登録を見据え、百舌鳥古墳群の保全意識を醸成、古墳群に関する知識をより多くの方に修得してもらうため、市民考古学講座について、平成30年度は初級編のみであったものを、初級編、中級編と2パターン開催する。 ○将来を担う子どもたちに、より理解を深めていただくため、古墳学習用ツールの作成や、学校の授業や夏休み自由課題等で学んでもらう古墳学習プログラムを実施する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
	H ~ H					
	主な要求内容 (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	有識者会議委員等専門家意見聴取関連	1,041	1,064	旅費、通信運搬費、専門家指導・助言にかかる謝礼		
	百舌鳥古墳群にかかる価値等調査研究	708	2,125	古墳資料収集・調査にかかる旅費、書籍購入		
	文化庁他関係機関との調整	4,078	3,296	文化庁・宮内庁協議旅費		
	登録推進にかかるPR物品の制作等	3,272	3,064	東京シンポジウム開催、PRパネル等制作		
	資産保全推進にかかる活動	732	14,058	市民考古学講座等の開催、学習ツールの作成		
	百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議担当	17,490	27,320	登録推薦書作成、課題の検討、シンポジウム開催、情報発信事業		
補助金	2,800	3,300	堺市世界文化遺産登録推進事業補助金			
積立金	2,900	2,948	堺市世界文化遺産登録推進基金積立金			
その他	3,662	4,464	人材派遣委託料、消耗品費			
合計	36,683	61,639				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】 ○世界遺産暫定一覧表記載(H22) ○登録推薦書(原案)作成(H24～H29) ○国内推薦資産に選定、推薦書をユネスコに提出(H29)		【30年度】 ○イコモスによる審査・現地調査		【今後予定(31年度～)】 ○イコモス勧告結果発表 ○ユネスコ世界遺産委員会での登録審査		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業						